

平成17年度再資源化預託金等特別会計の収支計算書(案)の説明書

収支計算書上の科目	予算額(円)(a)	決算額(円)(b)	差異(円)(a)-(b)	内容説明																																																				
I 収入の部																																																								
1 預託金預り収入				預託台数が予算想定よりも少なかったため、預託金預り収入は予算を下回った。																																																				
再資源化等預託金預り収入 (=期間中に自動車所有者が預託した 再資源化等預託金の合計額)	394,721,390,000	370,327,337,630	24,394,052,370	<p>①預託台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新車購入時預託</td> <td>597万台</td> <td>588万台</td> <td>9万台</td> </tr> <tr> <td>継続検査時等預託</td> <td>3,145万台</td> <td>3,105万台</td> <td>40万台</td> </tr> <tr> <td>引取時預託(※)</td> <td>404万台</td> <td>258万台</td> <td>146万台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,146万台</td> <td>3,951万台</td> <td>195万台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※)内エアコン後付預託台数 予算15万台 実績7万台 差異8万台</p> <p>②平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASR</td> <td>約6,300円</td> <td>6,239円</td> <td>61円</td> </tr> <tr> <td>エアバッグ類</td> <td>約2,200円</td> <td>2,246円</td> <td>△46円</td> </tr> <tr> <td>フロン類</td> <td>約2,100円</td> <td>2,097円</td> <td>3円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約10,600円</td> <td>10,582円</td> <td>18円</td> </tr> </tbody> </table> <p>③装備率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エアバッグ類</td> <td>59%</td> <td>62%</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>フロン類</td> <td>93%</td> <td>84%</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)	新車購入時預託	597万台	588万台	9万台	継続検査時等預託	3,145万台	3,105万台	40万台	引取時預託(※)	404万台	258万台	146万台	合計	4,146万台	3,951万台	195万台		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)	ASR	約6,300円	6,239円	61円	エアバッグ類	約2,200円	2,246円	△46円	フロン類	約2,100円	2,097円	3円	合計	約10,600円	10,582円	18円		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)	エアバッグ類	59%	62%	△3	フロン類	93%	84%	9
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																																					
新車購入時預託	597万台	588万台	9万台																																																					
継続検査時等預託	3,145万台	3,105万台	40万台																																																					
引取時預託(※)	404万台	258万台	146万台																																																					
合計	4,146万台	3,951万台	195万台																																																					
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																																					
ASR	約6,300円	6,239円	61円																																																					
エアバッグ類	約2,200円	2,246円	△46円																																																					
フロン類	約2,100円	2,097円	3円																																																					
合計	約10,600円	10,582円	18円																																																					
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																																					
エアバッグ類	59%	62%	△3																																																					
フロン類	93%	84%	9																																																					
情報管理預託金預り収入 (=期間中に自動車所有者が預託した 情報管理預託金の合計額)	5,370,148,000	5,126,984,720	243,163,280	<p>①預託台数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新車購入時預託</td> <td>597万台</td> <td>588万台</td> <td>9万台</td> </tr> <tr> <td>継続検査時等預託</td> <td>3,145万台</td> <td>3,105万台</td> <td>40万台</td> </tr> <tr> <td>引取時預託</td> <td>389万台</td> <td>251万台</td> <td>138万台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,131万台</td> <td>3,944万台</td> <td>187万台</td> </tr> </tbody> </table> <p>②情報管理預託金(主務大臣が認可したもの) 1台当たり 130円</p>		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)	新車購入時預託	597万台	588万台	9万台	継続検査時等預託	3,145万台	3,105万台	40万台	引取時預託	389万台	251万台	138万台	合計	4,131万台	3,944万台	187万台																																
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																																					
新車購入時預託	597万台	588万台	9万台																																																					
継続検査時等預託	3,145万台	3,105万台	40万台																																																					
引取時預託	389万台	251万台	138万台																																																					
合計	4,131万台	3,944万台	187万台																																																					
2 特定資産運用収入				予算においては平成17年度中に資金管理法人の口座に入金される保有債券の利息(経過利息を除く)を計上していたが、決算においては平成17年度中の債券の保有期間に応じて発生する保有債券の利息を計上しているため、予算と決算で差異が生じている。																																																				
再資源化預託金等特定資産運用収入 (=期間中に特定資産の運用で得られ る収入)	1,380,301,000	2,146,264,950	△765,963,950																																																					
3 特定資産取崩収入				預託金払渡支出及び輸出返還支出が予算を下回ったため、これらの支出に充てるために取り崩した特定資産も予算を下回った。																																																				
再資源化預託金等特定資産取崩収入 (=期間中に預託金払渡等に充てるため に取り崩した特定資産の合計額)	30,110,984,000	21,929,934,451	8,181,049,549																																																					

収支計算書上の科目	予算額(円)(a)	決算額(円)(b)	差異(円)(a)-(b)	内容説明																																
II 支出の部																																				
1 預託金払渡支出				引取業者引取台数(※)が予算想定よりも少なかったことに伴い払渡台数も予算想定よりも少なかったため、預託金払渡支出は予算を下回った。 (※)引取業者引取台数 予算447万台 実績305万台 差異142万台																																
再資源化等預託金払渡支出 (=期間中に自動車製造業者等から払渡請求された預託金の合計額)	28,327,111,000	20,264,058,641	8,063,052,359	①払渡台数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASR</td> <td>348万台</td> <td>261万台</td> <td>87万台</td> </tr> <tr> <td>エアバッグ類</td> <td>95万台</td> <td>43万台</td> <td>52万台</td> </tr> <tr> <td>フロン類</td> <td>281万台</td> <td>201万台</td> <td>81万台</td> </tr> </tbody> </table> ②平均単価 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ASR</td> <td>約6,000円</td> <td>5,853円</td> <td>147円</td> </tr> <tr> <td>エアバッグ類</td> <td>約2,000円</td> <td>1,847円</td> <td>153円</td> </tr> <tr> <td>フロン類</td> <td>約2,100円</td> <td>2,091円</td> <td>9円</td> </tr> </tbody> </table>		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)	ASR	348万台	261万台	87万台	エアバッグ類	95万台	43万台	52万台	フロン類	281万台	201万台	81万台		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)	ASR	約6,000円	5,853円	147円	エアバッグ類	約2,000円	1,847円	153円	フロン類	約2,100円	2,091円	9円
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																	
ASR	348万台	261万台	87万台																																	
エアバッグ類	95万台	43万台	52万台																																	
フロン類	281万台	201万台	81万台																																	
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																	
ASR	約6,000円	5,853円	147円																																	
エアバッグ類	約2,000円	1,847円	153円																																	
フロン類	約2,100円	2,091円	9円																																	
情報管理預託金払渡支出 (=期間中に情報管理センターから払渡請求された預託金の合計額)	477,488,000	374,468,510	103,019,490	①払渡台数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>367万台</td> <td>288万台</td> <td>79万台</td> </tr> </tbody> </table> ②情報管理預託金(主務大臣が認可したもの) 1台当たり 130円		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)		367万台	288万台	79万台																								
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																	
	367万台	288万台	79万台																																	
未払再資源化預託金等利息支払支出 (=期間中に自動車製造業者等から請求された預託金に付する利息の合計額)	51,000	671	50,329	平成17年度の預託金の払渡しに付する利息の計算に適用する平成16年度の利率が0.00004と低かったため、利息が1円以上になる自動車に係る預託金の払渡しは少なかった。																																
2 輸出返還支出				再資源化預託金等が預託済みである自動車の輸出が少なかったことに伴い輸出返還台数も予算想定よりも少なかったため、輸出返還支出は予算を下回った。																																
再資源化預託金等輸出返還支出 (=期間中に自動車所有者から返還請求された預託金の合計額)	892,749,000	244,108,510	648,640,490	輸出返還台数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算(a)</th> <th>実績(b)</th> <th>差異(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>10万台</td> <td>2万台</td> <td>8万台</td> </tr> </tbody> </table>		予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)		10万台	2万台	8万台																								
	予算(a)	実績(b)	差異(a)-(b)																																	
	10万台	2万台	8万台																																	
未払再資源化預託金等利息支払支出 (=期間中に自動車所有者から請求された預託金に付する利息の合計額)	5,000	34	4,966	平成17年度の預託金の輸出返還に付する利息の計算に適用する平成16年度の利率が0.00004と低かったため、利息が1円以上になる自動車に係る預託金の輸出返還は少なかった。																																
3 承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計繰入支出				資料3-5及び資料3-6参照。																																
承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計繰入支出 (=期間中に承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計に繰り入れた預託金の合計額)	413,579,000	413,578,160	840																																	
未払再資源化預託金等利息支払支出 (=期間中に承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計に繰り入れた預託金に付する利息の合計額)	1,000	17	983																																	

収支計算書上の科目	予算額(円)(a)	決算額(円)(b)	差異(円)(a)-(b)	内容説明
4 特定資産組入支出 再資源化預託金等特定資産組入支出 (＝期間中に再資源化預託金等のうち実際に資金管理法人が入金を受けて特定資産として組み入れた額及び再資源化預託金等を運用して得た運用収入の入金額の合計額)	409,151,562,000	384,497,821,740	24,653,740,260	預託台数が予算想定よりも少なかったことに伴い実際に資金管理法人の口座に入金された再資源化預託金等も予算想定よりも少なかったため、特定資産組入支出は予算を下回った。